

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 第7回水戸市行政改革推進委員会
- 2 開催日時 平成24年11月19日（月） 午前9時から午前10時頃まで
- 3 開催場所 市民会館臨時庁舎3階 大会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員
境昭彦，谷口孝悦，中村英樹，小川喜治，井川コヅエ，田山和子，岩上堯，
袴塚禮子，軍地美代，宮下有一，羽生健志，寺洋平
 - (2) 執行機関
高橋靖，磯崎和廣，小川喜実，宮川孝光，雲藤尊範，山田政則，深谷晃一
 - (3) その他
委員欠席者：原毅，川崎洋，福澤真一
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 答申書の確認及び答申について（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称
 - (1) 答申書
- 9 発言の内容

○執行機関 本日は，お忙しい中をお集まりいただきまして，ありがとうございます。
定刻となりましたので，第7回水戸市行政改革推進委員会を開催させていただきます。
本日は，答申書について確認した後，市長への答申を行う予定となっております。
初めに，本日の欠席委員について御報告させていただきます。___委員，___委員，___
委員が，都合により欠席とのことでございます。本日の出席者は12名でございますので，
本委員会は定足数に達しております。
それでは，行政改革推進委員会条例第6条に基づき，___委員長に議事進行をお願いいた

します。

○**___委員長** それでは、会議次第に基づき、議事を進めることといたします。

水戸市附属機関の会議の公開に関する規程に基づき、会議録の公開が後日必要となりますので、会議録署名人を指名させていただきます。___委員と___委員にお願いいたします。

(両委員とも了承)

○**___委員長** では、審議に入りたいと思います。

答申書については、委員長一任ということで了解いただいたところですが、第6回委員会における審議結果に基づき、事務局と相談した上で作成させていただきました。事務局から、修正点について、説明をお願いします。

○**執行機関** (答申書について説明)

○**___委員長** ただいま、答申書について説明がありました。前回頂きました御意見を踏まえた修正がなされていると思いますので、特に問題はないということによろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

○**___委員長** それでは、次に、答申に移りたいと思います。

ここからは、一度事務局に進行を移します。

○**執行機関** これより答申に移りますが、市長がまだ到着しておりませんので、しばらくお待ちください。

(市長入室)

○**執行機関** それでは、___委員長から高橋市長へ、水戸市行財政改革プラン2013の策定についての答申を行います。___委員長、よろしく願います。

○**___委員長** (答申文を読み上げ)

○**執行機関** それでは、市長から御挨拶を申し上げます。また、その後、市長と皆様との意見交換の時間を20分程度設けさせていただきたいと思います。

○**高橋市長** 皆さん、おはようございます。

水戸市行政改革推進委員会の委員の皆様には、本市の行財政運営等にさまざまな面から御理解と御協力、そして御提言をいただいておりますことを、この場をお借りしまして、厚く御礼と感謝を申し上げます。

また、この度は、___委員長を初めとしまして、皆様方に、今回新しく策定をいたします水戸市行財政改革プラン2013について、さまざまな御議論をいただき、そして、ただいま大変実りのある答申を頂きましたことを、重ね重ねでありますけれども、御礼と感謝を申し上げます。

ご存じのとおり、大変厳しい社会経済状況が続いている中で、本市の財政運営も大変厳しさを増しているところであります。特に、この少子・高齢化の中にあつて、民生費等の伸びが非常に顕著になっておりまして、これからもこの部分がどんどん増えていくだろうという予想が、我が市に限らず、日本全国で予想がされているところであります。私たちは、健全財政の下に、力強い財政力を持って、将来に安心安全、そして安定した社会保障制度の確立をしながら、高齢者には安心を、子どもたちや若者には夢と希望を感じていただけ

るような行政運営をして、まちづくりをしていかなければいけません。そういった厳しい責任があるということを自覚、認識しているところであります。

今回、この答申の中に、まさに皆さんが市民感覚を持って御提言をいただいたさまざまな事項が盛り込まれていることを伺っておりますので、これからしっかりこの答申を私たちの行財政改革に反映すべく、私のほうも努力をし、また、担当のほうにもしっかり指示をしていきたいというふうに思っております。

また、今回、答申は頂きましたけれども、委員をお務めいただいたということをきっかけとしまして、皆様方には、さまざまな分野から専門的な知識をいかしていただいて、本市の行政運営に引き続きの御提言をいただければなと思っております。

いずれにしましても、本市に限らず、国も県も他の自治体も、この行財政改革というのは、最重要課題として位置づけしているところであります。社会経済情勢もなかなか先行き不透明な状況でありますから、私たちもしっかりと持続可能な健全財政にしていくための不断の努力を引き続きしていきたいと考えております。

皆様には、引き続き御指導、御鞭撻、さまざまな御提言をいただきますようお願い申し上げます。私からの御礼の御挨拶に代えさせていただきます。これからも、どうぞよろしく願いいたします。

○執行機関 それでは、意見交換に移らせていただきます。

(意見交換)

○執行機関 以上をもちまして、答申を終了としたいと思います。

なお、高橋市長は、公務のため、ここで退席をさせていただきます。

(市長退席)

○執行機関 それでは、引き続き____委員長に進行をお願いします。

○____委員長 皆様、お疲れさまでした。今回をもちまして、平成24年度の行政改革推進委員会は終了となります。本日の議事は終了となりますが、その他、事務局から何かありますでしょうか。

○執行機関 今後の行財政改革プラン2013の策定スケジュールについてですが、本日の答申を踏まえ、プラン(案)の修正を行い、市長を本部長とする水戸市行政改革推進本部において最終決定をしております。

今年度の行政改革推進委員会については、これで終了となります。来年度から進行管理を行うこととなります。どうぞよろしく願いいたします。

○____委員長 委員の皆様におかれましては、毎回、長時間にわたる審議、お疲れさまでした。

それでは、第7回行政改革推進委員会を終了いたします。